

令和4年度第26回関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会要項

主催 関東陸上競技協会・(公財)東京陸上競技協会・関東高等学校体育連盟
主管 (一財)神奈川陸上競技協会・関東高等学校体育連盟陸上競技専門部
後援 神奈川県教育委員会・(公財)神奈川県スポーツ協会・相模原市

1 期 日 令和4年10月22日(土) 開会式 午前9時00分
競技開始 午前10時00分(雨天決行)
23日(日) 競技開始 午前10時00分(雨天決行)

2 会 場 相模原ギオンスタジアム
〒252-0335 神奈川県相模原市南区下溝4169 Tel042-777-6088

3 競技種目 男子(20種目) 女子(19種目)

22日(土) 男子	100m	400m	1500m	110mH	3000mSC(予)	5000mW	4×100mR
	走高跳	棒高跳	走幅跳	砲丸投	ハンマー投		
女子	100m	400m	1500m	100mH	5000mW	4×100mR	
	棒高跳	走幅跳	円盤投	やり投			
23日(日) 男子	200m	800m	5000m	400mH	3000mSC(決)	4×400mR	
	三段跳	円盤投	やり投				
女子	200m	800m	3000m	400mH	4×400mR		
	走高跳	三段跳	砲丸投	ハンマー投			

4 競技規定

2022年度公益財団法人日本陸上競技連盟規則、並びに本大会申し合わせ事項による。

5 参加資格

- (1) 競技者は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。ただし、休学中、留学中の生徒を除く。
- (2) 競技者は、各都県高等学校体育連盟加盟校の生徒で、当該競技専門部に登録し、当該競技要項により関東選抜新人大会の参加資格を得た者に限る。また、都県陸上競技協会を経て日本陸上競技連盟に登録された競技者であること。
- (3) 平成16年4月2日以降に生まれた者(1・2年生に限る)。ただし、出場は同一競技2回までとし、同一学年の出場は1回限りとする。
- (4) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 複数校合同チームの参加は認めない。ただし、統廃合の対象となる学校については統廃合完了前の2年間に限り合同チームによる大会参加を認める。
- (6) 転校(転籍)後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住等やむを得ない場合は、各都県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
- (7) 参加する競技者は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
- (8) 参加資格の特例
ア上記(1)、(2)に定める生徒以外で、当該競技要項により、大会参加資格を満たすと判断され、かつ各都県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
イ上記(3)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在学する生徒の出場は、同一競技2回限りとする。

【大会参加資格の別途に定める規定】

- (1) 学校教育法第72条、115条、124条、134条の学校に在籍し、各都県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- (2) 以下の条件を具備すること。
 - ① 大会参加を認める条件
 - ア 関東高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあつては、年齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認められない。
 - ウ 各学校にあつては、各都県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、関東大会への出場条件が満されていること。
 - エ 各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べ著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。
 - ② 大会参加に際して守るべき条件
 - ア 関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会要項を遵守し、競技種目、大会申し合わせ事項等に従うとともに大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 大会参加に際しては、責任ある引率責任者が引率するとともに、万一事故の発生に備えて傷害・賠償責任保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

6 参加制限

- (1) 出場は各種目とも各都県推薦の3名（3チーム）とする。ただし、開催都県のみ6名（6チーム）出場できる。
- (2) 同一人は2種目（リレーは除く）とし、リレーは1校（1チーム）6名以内とする。
- (3) 外国人留学生については、1校、男子4名・女子3名以内とし、1種目1校1名以内とする（この種目にはリレーを含む）。ただし、リレーに出場する場合には、個人種目と合わせて、男子は1校最大4種目、女子は1校最大3種目とする。

7 引率・監督

- (1) 参加者は、必ず引率責任者によって引率される。引率責任者は選手のすべての行動に対し責任を負うものとする。
- (2) 引率責任者は、団体の場合は校長が定める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委託された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示されたもの）も可とする。ただし、「部活動指導員」に引率を委託する校長は都県高体連会長に事前に届け出をすること。
- (3) 監督は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。ただし、各都県における規定が定められ、引率・監督者がこの基準により限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。

8 参加申込

- (1) 申込期日 令和4年9月30日（金） 必着
- (2) 申込書類
 - ア 様式 1・・・選手並びに役員参加申込書・・・・・・・・・・都県別男女各1通
 - イ 様式 2・・・大会参加申込書・・・・・・・・・・学校別 1通
※NANSで登録したデータを印刷して、公印を押して提出。
 - ウ 様式 3・・・各都県予選会成績表・・・・・・・・・・都県別男女各1通
 - エ 様式 4・・・学校別宿泊・弁当申込書・・・・・・・・・・学校別 1通（サイトでの申込あり）
 - オ 様式 5・・・参加料納入一覧表・・・・・・・・・・都県別 1通
 - カ 様式 6・・・プログラム申込一覧表・・・・・・・・・・都県別 1通
 - キ 様式 7・・・ハンマー投げ調査用紙・・・・・・・・・・都県別 1通
 - ク プログラムと記録集（予選ラウンドからの記録一覧）・・・1部

(3) 申込方法

所定の様式により、各都県高等学校体育連盟陸上競技専門部でまとめて下記に申し込む。
〒246-0011 神奈川県横浜市瀬谷区東野台29-1 (県立瀬谷高等学校内)
第26回関東高校選抜新人陸上競技大会事務局 金澤 健敏 宛
TEL 045-301-6747 FAX 045-304-2955

※ 個人情報の取り扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。詳しくは、【関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて】を参照してください。

9 参加料

(1) 参加料 1人 3,000円

(2) 納入方法 各都県高体連陸上競技専門部でまとめて、下記の口座番号に振り込む。

振込先： ゆうちょ銀行 10920 07015251 普通預金

神奈川県高体連陸上競技専門部

かがりかこつたいれりかごうきょうきせんめいぶ

※他の金融機関から振り込む場合

店名 0九八 (ゼロキュウハチ)

店番 098

普通預金 0701525

神奈川県高体連陸上競技専門部

かがりかこつたいれりかごうきょうきせんめいぶ

(3) 連絡先 〒246-0011 横浜市瀬谷区東野台29-1

神奈川県立瀬谷高等学校内 金澤 健敏

TEL 045-301-6747 FAX 045-304-2955

(4) 参加料は理由の如何にかかわらず返金はしない。

10 宿泊

(1) 本大会参加者の宿泊は、必ず大会実行委員会事務局で斡旋した宿舎とする。

(2) 宿泊費は、下記のS・A・B・C 1泊2食(税・サービス料込)とする。

(3) S 13,500円 A 12,500円 B 11,000円 C 9,800円

(4) 上記S・A・B・Cの希望条件を様式に倣って記入する。ただし、希望に添えない場合もある。

(5) 昼食弁当は、1食880円(税込)とする。

(6) 宿泊予納金は徴収しない。

(7) 申込方法は、各都県高等学校体育連盟陸上競技専門部で一括し、別紙「令和4年度関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会宿泊要項」に記載の申込先に申し込むこと。

11 表彰

種目別8位まで賞状を授与する。

12 学校受付

(1) 令和4年10月21日(金) 9:30~ 主競技場正面付近【10月22日(土)以降も同所】

(2) アスリートビブス(主催者作成)・プログラム・領収書(参加料・プログラム代)を学校別に配付する。

13 競技場

主競技場は全天候舗装であり、スパイクシューズのピンの長さは、トラック競技は9mm以下、フィールド競技は12mm以下とする。また、スパイクピンの直径は4mm以下、数は11本以内とする。

14 競技用具

棒高跳のポールは各校で準備すること。競技場で備え付けていない投てき用具については、検査を受け承認されたものに限り使用できる。その他の競技用具は、すべて大会事務局で用意したものを使用すること。競技用シューズの靴底については、WA競技規則TR5（シューズ）を守ること。ただしフィールド用シューズについては適用しない。

15 応急処置

競技中に発生した傷病などの応急処置については大会事務局で行うが、以後の処置は行わない。

16 新型コロナウイルス感染症拡大予防に関して

日本陸上競技連盟作成のガイドランおよび神奈川県高体連作成の「主催大会等実施に係る感染症防止ガイドライン」に則り、感染症対策を講じるとともに、細部については、本大会が示す「新型コロナウイルス感染症に関する注意事項」および競技場が示す施設利用の条件に準じた万全の対策を講じる

17 諸会議 会場 相模原ギオンスタジアム

- | | | | |
|----------------|---------------|--------|---------|
| (1) 各都県委員長会議 | 令和4年10月21日（金） | 11時00分 | インタビュー室 |
| (2) 監督会議 | 令和4年10月21日（金） | 13時00分 | 会議室5、6 |
| (3) 競技力向上委員長会議 | 令和4年10月21日（金） | 14時00分 | インタビュー室 |

令和4年度 関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会 競技日程

〈第1日目〉 10月22日(土)

〈トラック競技〉

No	競技開始時刻	性別	種目	種別	組・着・+	招集時刻		オーダー提出締切
						開始	完了	
1	10:00	女	4x100mR	予選	3-2+2	9:35	9:45	8:45
2	10:15	男	4x100mR	予選	3-2+2	9:50	10:00	9:00
3	10:35	女	1500m	予選	2-4+4	10:10	10:20	
4	10:55	男	1500m	予選	2-4+4	10:30	10:40	
5	11:15	女	400m	予選	3-2+2	10:50	11:00	
6	11:30	男	400m	予選	3-2+2	11:05	11:15	
7	11:50	女	100m	予選	3-2+2	11:25	11:35	
8	12:05	男	100m	予選	3-2+2	11:40	11:50	
9	12:25	女	100mH	予選	3-2+2	12:00	12:10	
10	12:45	男	110mH	予選	3-2+2	12:20	12:30	
11	13:00	男	3000mSC	予選	2-4+4	12:35	12:45	
12	13:35	男	5000mW	決勝	1組	13:10	13:20	
13	14:15	女	400m	決勝	1組	13:50	14:00	
14	14:25	男	400m	決勝	1組	14:00	14:10	
15	14:35	女	100m	決勝	1組	14:10	14:20	
16	14:45	男	100m	決勝	1組	14:20	14:30	
17	15:00	女	100mH	決勝	1組	14:35	14:45	
18	15:10	男	110mH	決勝	1組	14:45	14:55	
19	15:20	女	1500m	決勝	1組	14:55	15:05	
20	15:30	男	1500m	決勝	1組	15:05	15:15	
21	15:40	女	5000mW	決勝	1組	15:15	15:25	
22	16:20	女	4x100mR	決勝	1組	15:55	16:05	15:05
23	16:30	男	4x100mR	決勝	1組	16:05	16:15	15:15

〈跳躍競技〉

No	競技開始時刻	性別	種目	種別	ピット	招集時刻	
						開始	完了
1	10:00	女	棒高跳	決勝		8:20	8:30
2	10:00	男	走高跳	決勝	Aゾーン	9:00	9:10
3	10:00	男	走幅跳	決勝	A・B	9:00	9:10
4	13:30	男	棒高跳	決勝		11:50	12:00
5	13:30	女	走幅跳	決勝	A・B	12:30	12:40

〈投てき競技〉

No	競技開始時刻	性別	種目	種別	ピット	招集時刻	
						開始	完了
1	10:00	男	砲丸投	決勝	Bゾーン	9:00	9:10
2	10:00	女	円盤投	決勝	Bゾーン	9:00	9:10
3	13:30	男	ハンマー投	決勝	第2競技場	12:30	12:40
4	14:00	女	やり投	決勝	Bゾーン	13:00	13:10

《検査時間》

男砲丸投 8:00～ 8:30

女円盤投 8:00～ 8:30

男ハンマー投 11:30～12:00

女やり投 12:00～12:30

令和4年度 関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会 競技日程

〈第2日目〉 10月23日(日)

〈トラック競技〉

No	競技開始時刻	性別	種目	種別	組・着・+	招集時刻		オーダー提出締切
						開始	完了	
1	10:00	女	4x400mR	予選	3-2+2	9:35	9:45	8:45
2	10:25	男	4x400mR	予選	3-2+2	10:00	10:10	9:10
3	11:15	女	800m	予選	3-2+2	10:50	11:00	
4	11:35	男	800m	予選	3-2+2	11:10	11:20	
5	12:00	女	400mH	予選	3-2+2	11:35	11:45	
6	12:25	男	400mH	予選	3-2+2	12:00	12:10	
7	12:50	女	200m	予選	3-2+2	12:25	12:35	
8	13:05	男	200m	予選	3-2+2	12:40	12:50	
9	13:30	男	3000mSC	決勝	1組	13:05	13:15	
10	13:50	女	800m	決勝	1組	13:25	13:35	
11	14:00	男	800m	決勝	1組	13:35	13:45	
12	14:15	女	400mH	決勝	1組	13:50	14:00	
13	14:25	男	400mH	決勝	1組	14:00	14:10	
14	14:40	女	200m	決勝	1組	14:15	14:25	
15	14:50	男	200m	決勝	1組	14:25	14:35	
16	15:00	女	3000m	決勝	1組	14:35	14:45	
17	15:20	男	5000m	決勝	1組	14:55	15:05	
18	15:40	女	4x400mR	決勝	1組	15:15	15:25	14:25
19	15:50	男	4x400mR	決勝	1組	15:25	15:35	14:35

〈跳躍競技〉

No	競技開始時刻	性別	種目	種別	ピット	招集時刻	
						開始	完了
1	10:00	男	三段跳	決勝	A・B	9:00	9:10
2	10:00	女	走高跳	決勝	Aゾーン	9:00	9:10
3	13:30	女	三段跳	決勝	A・B	12:30	12:40

〈投てき競技〉

No	競技開始時刻	性別	種目	種別	ピット	招集時刻	
						開始	完了
1	10:00	女	砲丸投	決勝	Bゾーン	9:00	9:10
2	10:00	男	円盤投	決勝	Bゾーン	9:00	9:10
3	13:30	女	ハンマー投	決勝	第2競技場	12:30	12:40
4	14:00	男	やり投	決勝	Bゾーン	13:00	13:10

《検査時間》

女砲丸投 8:00～ 8:30

男円盤投 8:00～ 8:30

女ハンマー投 11:30～12:00

男やり投 12:00～12:30

競技注意事項

1. 競技規則について

本大会は、2022年度（公財）日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項によって行う。

2. 練習について

- (1) 練習は、プログラム記載の指定された会場で練習会場使用日程・留意事項に従い実施すること。
- (2) 練習会場では、競技役員・練習会場係の指示に従うこと。
- (3) 投てき練習は、必ず引率責任者が付き添い危険防止に努めること。指定された場所・時間以外の投てき練習は禁止とする。
- (4) 器具を用いた練習は禁止とする。

3. 競技場について

- (1) 本競技場・第2競技場の競技走路及び助走路は全天候舗装である。
- (2) スパイクシューズのピンの長さは9mm以下とする。ただし、走高跳・やり投は12mm以下とする。これらのピンの直径は、先端が4mm以内、数は11本以内とする。
(WA競技規則TR5)
競技用シューズの靴底については、WA競技規則TR5（シューズ）を守ること。フィールド用シューズについては適用しない。

4. アスリートビブスについて

- (1) アスリートビブスは主催者が配付したもの（胸・背2枚）を使用し、そのままの大きさをユニフォームにつける。
ただし、跳躍種目の競技者は胸部または背部だけでもよい。
- (2) 800mまでのトラック競技出場者は写真判定用の腰ナンバー標識を招集所で受け取り右の腰につける。
ただし4×100mRは4走のみ、4×400mRは2～4走のみとする。
- (3) 3000m、5000m、3000mSC、5000m競歩については、胸背部特別ナンバーカードを使用する。
(競技開始1時間前までに招集所に特別ナンバーカードを受け取りに来ること。その際、正規アスリートビブスを持参すること。)
- (4) 腰ナンバー標識、特別ナンバーカードは回収しない。

5. 招集について

- (1) 招集所は200mスタート付近外側に設ける。（競技場平面図参照）
- (2) 招集開始及び完了時刻は競技開始時刻を基準とし、下記のとおりとする。

種目	招集開始	招集完了
トラック種目	25分前	15分前
走高跳・走幅跳・三段跳	60分前	50分前
砲丸投・円盤投・やり投	60分前	50分前
ハンマー投	60分前	50分前
棒高跳	1時間40分前	1時間30分前

- (3) 招集完了時刻に遅れた競技者は、当該競技種目を棄権したものと処理する。
- (4) 競技者は招集開始時刻に招集所で待機し、最終点呼を受ける。その際にアスリートビブス・スパイクピンの長さ、数、靴底の厚さ、商標等の点検を受けること。
- (5) 代理人による最終点呼は認めない。ただし、2種目を同時に兼ねて出場する競技者は、あらかじめ【同時出場届】に必要事項を記入し招集所競技者係に提出すること。

6. 欠場について

出場種目を欠場する場合には、招集開始時刻までに【欠場届】を招集所競技者係に提出すること。 【欠場届】は TIC で配付する。

7. 入退場について

- (1) 競技役員の指示に従い入退場し、規律ある行動をとるよう心がけること。
- (2) トラック競技出場者については、次の通りである。
 - ① 招集所から競技者係の誘導により競技場に入場する。
 - ② 競技終了後、近くのゲートから競技場外に退場する。衣服等については、補助員が運搬する。(4×100mRの4走も含む)
 - ③ 4×100mRの1～3走は各スタート地点に戻りそれぞれのゲートから退場する。
- (3) フィールド競技者については、次のとおりである。
 - ① 招集所から競技者係の誘導により競技場に入場する。
 - ② 跳躍及び投てき競技役員の誘導によって各ゲートから退場する。

8. トラック競技について

- (1) トラック競技予選の組・走路順、フィールド競技の試技順は主催者が抽選し、プログラムに示す。
- (2) トラック競技の決勝の走路順は主催者が抽選し、招集所に掲示する。
- (3) すべてのトラック競技種目は写真判定(1/100秒)で行う。
- (4) 800mまでの種目及びリレー競走の同タイム者及びチームについては、細部(1/1000秒)まで読み取り着差の判定をする。それでも判定できない場合、レーンに余裕がある限り進出させる。レーン数が不足する場合には本人または代理者により抽選を行う。
- (5) 1500m・3000mSCの同タイム者については、次のラウンドに進出させる。

9. リレー競技について

- (1) リレー競技に出場するチームは、【リレーオーダー用紙】を招集完了時刻の1時間前までに招集所へ提出する。
また、決勝においてもメンバー・オーダーの変更の有無にかかわらずオーダー用紙にオーダーを記入し予選に準じて招集完了時刻の1時間前までに招集所へ提出すること。提出なき場合は棄権とみなす。
- (2) リレー競技においては、同一チームの競技者は原則同一ユニフォームを着用する。

10. 跳躍競技について

- (1) 走高跳・棒高跳におけるバーの上げ方は次のとおりである。
(状況により変更する場合がある)

種目	練習	バーの上げ方					
		1 m 8 5	1 m 9 0	1 m 9 5	1 m 9 8	2 m 0 1	以後 3 c m
男子 走高跳	1 m 8 0 1 m 9 5	1 m 8 5	1 m 9 0	1 m 9 5	1 m 9 8	2 m 0 1	以後 3 c m
女子 走高跳	1 m 4 5 1 m 5 8	1 m 5 0	1 m 5 5	1 m 5 8	1 m 6 1	1 m 6 4	以後 3 c m
男子 棒高跳	3 m 7 0 4 m 3 0	3 m 8 0	4 m 0 0	4 m 2 0	4 m 4 0	4 m 5 0	以後 10 c m
女子 棒高跳	2 m 5 0 3 m 0 0	2 m 6 0	2 m 8 0	3 m 0 0	3 m 2 0	3 m 3 0	以後 10 c m

- (2) 第1位決定のためのバーの上げ下げは走高跳では2cm、棒高跳では5cmとする。
- (3) 棒高跳出場者は、【アップライト申請書】を招集開始時刻まで招集所競技者係に提出すること。提出後の変更は、棒高跳競技役員に申し出ること。
- (4) 三段跳の踏切板は、男子12m、女子10mとする。

- 1.1. イエローカード（以後、Y Cと称す）に関して、当大会では以下の様に運用する。
- (1) WA競技規則TR16の規定により (a) (b) (c) いずれかの行為を行った時、Y Cを提示し警告を与える。
この場合他種目との合算はなく、種目ごとに累積し、種目ごとにリセットする。
 - (2) 同一種目で2回のY Cを受けた競技者は、該当種目を失格とする。但し、それ以後の他の種目の出場は可能である。Y Cの累積は、該当種目のみに適用する。

1.2. 競技用器具について

- (1) 競技に使用する用器具は、主催者が用意したものを使用する。
- (2) 個人所有の棒高跳用ポールは検査に合格したものが使用できる。
- (3) 投てき競技において、競技者所有の投てき物の持ち込みを次の条件のもとに認める。

- ① 検査に合格する。
- ② 全出場者が公平に競技会で使用できる。
- ③ 主催者が検査の合否にかかわらず、投てき物を競技終了まで借り上げる。
- ④ 競技会使用により破損しても主催者の責任は問われない。

以上の条件を理解した上で持ち込みを希望する学校・選手は、競技開始2時間前から1時間30分前までに、T I C（競技場正面玄関前）で検査を受け付ける。時間外での検査は行わない。返却は【投てき用具預かり証】と引き替えに、各競技終了後T I Cで行うので速やかに受け取ること。

《検査時間》

10月22日 (土)	男砲丸投	8:00～8:30
	女円盤投	8:00～8:30
	男ハンマー投	11:30～12:00
	女やり投	12:00～12:30
10月23日 (日)	女砲丸投	8:00～8:30
	男円盤投	8:00～8:30
	女ハンマー投	11:30～12:00
	男やり投	12:00～12:30

- (4) 練習会場の投てき用器具は、各自で用意すること。

1.3. 入賞・表彰について

- (1) 各種目の入賞は、第8位までとする。
- (2) 各種目3位までに入賞した競技者（チーム）は競技終了後に表彰式を行うので表彰控所に待機していること。
- (3) 表彰式への参加のない入賞者はT I Cで賞状を受け取る。

1.4. 抗議について

WA競技規則TR8による。ただし、【抗議は各都県監督のみが行えるものとする。】

1.5. 助力について

WA競技規則TR6に従う。なお、スタンドから映像を見せる事は認めるが、映像機器等をスタンドから吊り降ろしたり、競技者に手渡ししての映像確認は認めない。

1.6. 競技場の中に商品名のついた衣類・バッグを持ち込む場合について

競技場内に、下記規定以外の製造会社・ロゴがついた物品を持ち込むことは、規定に抵触するので慎むこと。

- (1) 上衣・下衣（ユニフォーム、Tシャツ、タイツ等）
学校名/ロゴ：上衣は前後に1つずつ、下衣は1つのみ、大きさは問わない。
製造会社名/ロゴ：上下1つずつ、40cm²以内、高さ5cm以内
- (2) バッグ
製造会社名/ロゴ：40cm²以内、最大の高さ5cm
- (3) ソックス・手袋・帽子・リストバンドなど
製造会社名/ロゴ：1カ所、6cm²、最大の高さ3cm
- (4) 競技者が競技中に衣類を2枚重ねて着用する（例えばベストの下にTシャツを着用する・ショーツの下にタイツを着用する）場合は、下に着用している衣類が露出していれば、広告その他の表示があってはならない。

17. T I C（総合案内所；正面玄関前）の業務及び提出書類は下記のとおりとする。

配布書類及び業務	提出または受付場所	提出または受付時間
アスリートビブス	T I C	10月21日（金） 9:30～17:00 10月22日（土）以降 7:00～16:00
欠場届	招集所競技者係	招集開始時刻まで
同時出場届	招集所競技者係	招集開始時刻まで
リレーオーダー用紙	招集所競技者係	招集完了1時間前まで
アップライト申請書	招集所競技者係	招集開始時刻まで
プログラム訂正届用紙	T I C	随時
投てき用具預かり証	T I C	競技開始1時間30分前まで
記録証明書申請書	T I C	随時（1部300円）
遺失物保管	T I C	随時
表彰式不参加者の賞状	T I C	記録発表30分後から

18. 施設使用について

- (1) 主競技場・第2競技場の使用時間は、別紙の練習日程表の記載時間とする。
- (2) 参加校の待機場所は、各都県に割り当てられた場所を使用すること。
【養生テープのみ使用可】
- (3) 参加校のテント等設置は決められた場所以外は禁止とする。
- (4) 主競技場において、横断幕の設置は、サイドおよびバックスタンドの最前面の手すり部分とA倉庫・B倉庫上部の手すり部分のみとする。なおのぼり旗の設置は禁止とする。
- (5) 更衣室は更衣のみに使用し、他の目的に使用しないこと。

19. 応援について

感染症拡大防止次の観点から次のように規制します。

- (1) 競技場は許可を得た者しか入場することができない。
- (2) 声を出しての応援は禁止とする。（拍手等の応援のみ）

20. その他

- (1) 競技会で発生した事故等については、主催者側で応急手当をするが以後の責任は負わない。
- (2) 開会式の式次第についてはプログラムに記載する。
- (3) 貴重品は各自で責任を持って保管し、盗難、紛失等に十分注意すること。
- (4) I Dカードがない者は本競技場内および補助競技場に立ち入ることはできない。
競技者以外の者はトラック・フィールドに絶対に入らないこと。
- (5) 主競技場においてはコーチエリアを設けるのでその指示に従うこと。
- (6) 競技場内では、指定された場所以外には荷物は置かないこと。
- (7) 競技者は当該競技場所を勝手に離れることはできない（トイレ等で離れる場合には競技役員の指示に従うこと）。
- (8) 競技者は電子機器類（映像装置・オーディオ機器・通信機器・携帯電話等）を競技場内に持ち込むことはできない。
- (9) 競技者は競技役員の指示に従い事故等のないよう留意すること。また、「組」「試技順」を確認し競技進行に協力すること。
- (10) ゴミは原則として各自の持ち帰りとする。
- (11) 公園利用者に迷惑となる行為は厳に慎むこと。
- (12) 個人情報の取り扱いについて大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的で利用することはありません。